

学校運営協議会議事録

| | | | | | | |
|------|--|--------|---|----------|--------|-----|
| 日時 | 令和7年2月15日(土)10時0分～12時0分 | | | | | |
| 場所 | 蒲郡中学校 多目的室 | | | | | |
| 出席者 | 委員等 | 20名 | | | | |
| | 学校 | 蒲郡中 校長 | 蒲郡南部小 校長 | 蒲郡東部小 校長 | 竹島小 校長 | |
| | 市教委 | 蒲郡中 教頭 | 蒲郡南部小 教頭 | 蒲郡東部小 教頭 | 竹島小 教頭 | |
| 議題 | 学校教育課1名 生涯学習課2名 ① 学校評価アンケートの結果と分析 ② 令和7年度各学校経営方針 ③ その他 | | | | | |
| 協議要旨 | 協議議題① | 意見の概要 | Q.全体アンケートの結果の中で「学校が楽しくない」という子が約1割いる。これに対してどう考えているのか。 A.教育相談で一人一人の悩みを把握し、担任のアンテナを高くして子どもたちの友達関係、学習面などの悩みなど捉える努力をしたい。 Q.蒲南小はコミュニケーションでのトラブルが解消するという事でなかよし登校に取り組まれているのか。 A.登校によるトラブルは減った。さらに、なかよし登校において一人登校の子ができないように声をかけたり通学団会で一緒に来る子の確認をしている。 Q.[自分によいところがある]という質問で小学校より中学校の方が減っているのはどう捉えているのか。 A.中学生の心の発達段階において自分はどのように思われているのか、自分はどうなりたいかなどだんだん見えてくる。自分のよいところや悪いところが見えるようになる中で、伸ばしたいところや大切にしたいところを今後自分のキャリア形成をしていく。その中の変化の一つかなと捉えている。 | | 協議の結果 | ・承認 |
| | 協議議題② | 意見の概要 | Q(蒲南小)PDCAを回すとき、会社ではポイント制にして数値化したりするが、学校ではどのようにPDCAを回すのか。 A.定性的に判断している。また、保護者アンケートや児童アンケートを参考にしている。 Q.(蒲東小)コミュニティールームについて安全面はどう対応するか。 A.まだ計画段階だが、時間帯を設定したり、来る人の確認をしたり、安全面は配慮していきたい。そこで何かを発表をするときは地域や公民館に情報を発信するようにしていく。 ・蒲南小もコミュニティーハウスを実施していきたい。学校が楽しくないと答えている子が1割ほどいる。そのような子たちの居場所になるとよい。何か得意なもので地域の人が子どもと交流できたら嬉しい。 ・アンケート項目10番が9割近くまで伸びた。(以前は5割ほどだった)地域とかかわる活動を増やしていった成果である。学校経営の中に地域とふれあう活動を増やしていくとこの数値がさらに上がる。 | | 協議の結果 | ・承認 |
| | 協議議題③ | 意見の概要 | 特になし (会長より)校長先生や教頭先生の説明の内容やみなさまのご意見から、この会が以前と比べて進化してきている。資料から子どもサミットが充実しリーダーが育ってきている。この一年二年を経て素晴らしい形として成長している。今後も多方面からの様々なご意見をいただいてさらに蒲中学区学校運営協議会が進化できるように協力ができたらと思います。 | | 協議の結果 | |
| 協議資料 | 「運営協議会資料」「令和7年度版 蒲中学区学校創り・まち創りリーフレット」 「令和6年度 第4回「地域と共にある学校づくり」連絡協議会」 | | | | | |
| 備考 | 傍聴者 [9] 名 宇野蒲中教、山本蒲南小教、鈴木竹島小教、藤井蒲中校、松本竹島小校、牧原蒲中教諭、小林竹島小教諭、市川蒲東小教諭、大浦蒲東小教諭、 | | | | | |